

カトリック福岡司教区  
DIOCESE OF FUKUOKA



福岡司教館  
〒810-0028 福岡市中央区浄水通 6-28  
BISHOP'S HOUSE  
6-28 JOSUIDORI, CHUO-KU,  
FUKUOKA, 810-0028, JAPAN

TEL.092-522-5139 FAX.092-523-2152

Prot. No.78/2023

2023年5月9日

シノドスのための祈りについて

福岡教区の兄弟姉妹の皆さん、

主の平和

5月には、カトリック教会では伝統的にマリア様に捧げられた月になっています。各教会、修道院、家族等で、マリア様への祈りが捧げられているものと思います。このような祈りは、信仰を深めるための助けになります。

さて、2年前に始まったシノドスの歩みは、3つのステージ(各教区、各国、各大陸のステージ)を経て、今年の10月に全世界の会議にたどり着きます。ローマで全世界の司教の代表者は、信徒、修道者、司祭とともに、今までの歩みの中で浮かび上がってきた様々な課題や夢を受け止めて、これからの教会の在り方と活動について話し合います。その識別の結果は、また、それぞれのレベルで確認されてから、2024年にもう一度ローマで会議が開かれる予定です。それらを踏まえて、教皇様は、これからの教会の歩みを方向付ける最終的な指針を発表することになります。

教皇フランシスコは、今年の5月31日に、全世界のマリア様に捧げられた教会で、現在、カトリック教会が取り組んでいるシノドスのために祈るように呼びかけられたのです。初代教会の歩みを支えたマリア様に、21世紀の教会のシノドスの歩みを支えてくださるよう祈るためです。

福岡教区で教皇様の呼びかけに応えたいと思います。5月31日は水曜日で人が集まるのは難しいと思います。そこで、福岡教区では、その前の日曜日(5月28日)、各小教区でのミサの拝領祈願の後に、皆で「シノドスのための祈り」を唱えることにいたします。それに3回の「アヴェ、マリア」の祈りを加えて、シノドスのために祈ります。シノドスが目指している「ともに歩む教会のため。交わり、参加、そして宣教」のことを心に留めて祈ることにいたしましょう。

「シノダスのための祈り」を添付いたしますので、使ってくださいようお願いいたします。

皆さんの上に神様の豊かな祝福を祈ります。



ヨゼフ アベイヤ  
福岡教区司教

